

今回は2月の「家庭読書の日」の感想を紹介します！

南郷小学校 令和6年3月

学校司書より・・・お忙しい中、一年間家庭読書の日取り組みにご協力頂き、ありがとうございました。読ませて頂いてると、お子様の読書に対する成長をととても感じます。家庭読書が、ご家族の会話や何かを考えさせるきっかけにもなればと幸いです。

1年

読んだ本「火災のサバイバル」

児童

火災がこんなに大へんってわかりました。

保護者

昔の大火事や、やけどなどの写真やイラストと一緒に見ました。「火はこわいね」ということを話しました。火災予防や、我が家の危険について確認したいと思

読んだ本「パンどろぼう」

児童

ぼくは本にでてきた「焼きそばパン」と「おかかおにぎり」がすきです。パンもおにぎりもどちらもすきです。

読んだ本「うりこひめ」

保護者

これまでの本よりもおもしろい内容でしたが、上手に絵本をめくりながら読んでくれました。読み終わってから絵本の感想を伝え合いました。いろいろな受け取り方ができるお話だったので面白かったです。

読んだ本「有害物質のサバイバル」

保護者

マンガでわかりやすく教えてもらえるので、大人にも子供にも役に立つ本だと思いました。保育園の頃、グミを食べて舌が真っ青になってから、体に良くないものが食べ物の中にあるということに興味を持ち始めたみたいです。この本を読んで、しきりに「怖い！怖い！」と言

2年

読んだ本「妹」

保護者

妹と横に座りながら読んでいました。感受性をやしななってほしいです。



読んだ本「やんちゃきょうりゅうティラノ」

保護者

紙しばいを借りてきて読み聞かせしてくれましたが、本番前に何度も練習してとても上手でした。

読んだ本「りんごのまほう」

児童

りんごは食べてもらえなくてかなしんでいるときに、やさいしつに入れられて、やさしいりんごちゃんをなぐさめるのがやさしいと思った。

読んだ本「ぐりとぐら」

保護者

今までは一緒に字を追っていかないと頭に入ってきましたでしたが、読むのが上手になり、ストーリーも頭に入ってきました。

3年

読んだ本「きのうの夜、おとうさんがおそく帰ったそのわけは・・・」

児童

一つ目は、あなをほってしておそくなるのがビックリしました。土の中にナマズがいてビックリしました。あなを頭より深くほってはおどろきました。

4年

読んだ本「車のいろは空のいろ 星のタクシー」

児童

ふつうのタクシーには人が乗るのに、このお話では、ねこがタクシーに乗っていてびっくりしました。わたしがタクシーの運転手だったら、こわくて乗せないと思うけど、このお話の運転手さんは「もちろん！」と言っていて優しいなと思いました。

5年

読んだ本「地しんのサバイバル」

児童

もしエレベーターで地しんが起きたら、全てのボタンをおすとわかりました。

読んだ本「モモ」

児童

灰色の男たちに時間をとられた街の人々、その灰色の男達に立ち向かうモモと、絵は少ないものの、その場面の想像で頭を働かせる名作の中の一品でした。

読んだ本「インターネット広告のひみつ」

児童

ユーチューブなど無料で見れているのは、広告のおかげなんだと分かりました！インターネット広告について色々なことが書いてあっておもしろかったです。

6年



読んだ本「おすしがふくをかいにきた」

児童

おすしがネタを買いに来て、鉛筆は美容院に来てけずってもらい、アイスがぼうし（アイスクリーム）を買いに来ていておもしろいと思いました。

読んだ本「渋沢栄一」

児童

最初の方の渋沢さんは普通の人と同じで、感情でけっこう動いていて、達人も若いときは自分と同じような人間なんだなと思いました。でも子供のときから行動力があつたのは分かりました。とても面白かったです。

読んだ本「ないしょの未来日記②」

児童

また関わりがなかった2人が、未来日記によって出会って、どんどん仲良くなって良かったなと思いました。6年間毎月していた家庭読書が急になくなると思うと、さみしくなるとなりました。毎月1回本をじっくり読む期間をくれてありがとうございました。